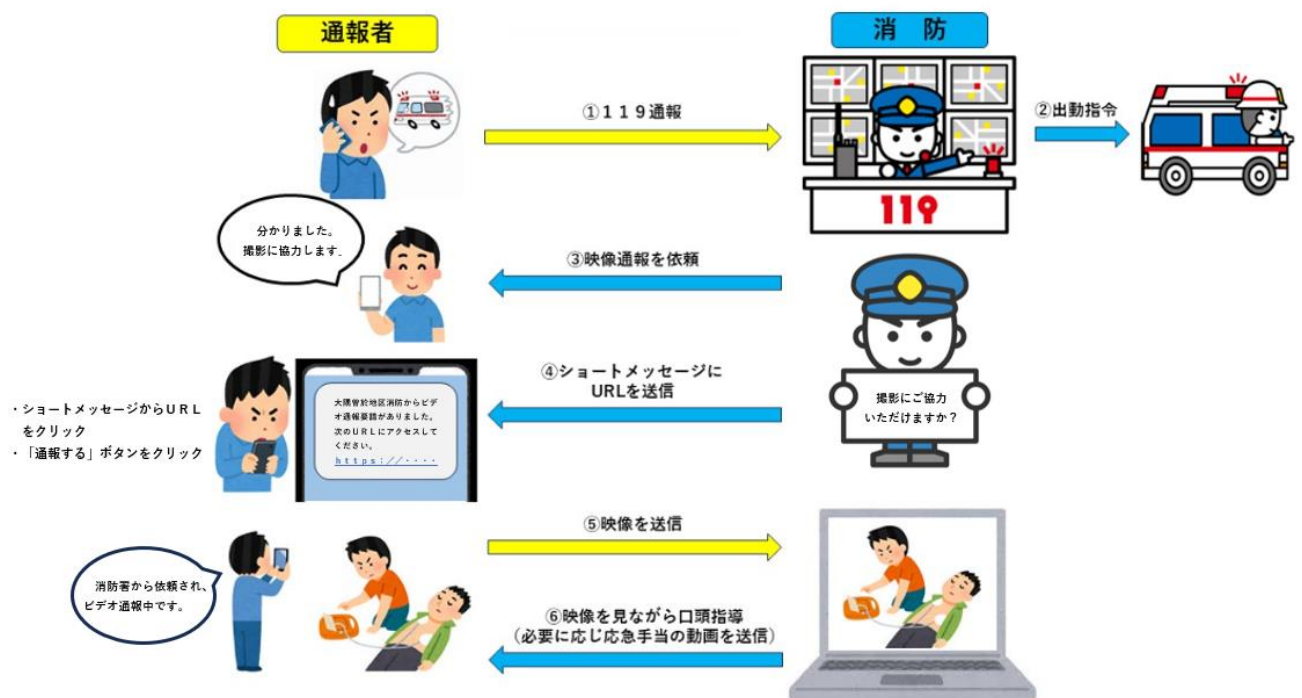


NE T119 映像通報システム

NE T 1 1 9 映像通報システムとは

通報者（あなた）のスマートフォンを使って、災害現場などの状況を動画で伝えていただくシステムです。

また、応急手当が必要な場合は、119 番指令員から「応急手当の方法」の動画を通報者（あなた）のスマートフォンへ送信することによって、通報者（あなた）は動画を見ながら応急手当をすることが出来るという仕組みです。



NE T119 映像通報システムの流れ

- 1 119 番指令員が通報者（あなた）に対し「NE T119 映像通報システム」による映像伝送のご協力をお願いします。

了承いただくと、119 番指令員が通報者（あなた）の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。※ショートメッセージ（SMS）を開く前に、お使いのスマートフォンをスピーカーに切り替えてください。

- 2 ショートメッセージ（SMS）を受け取ったら、記載されたURLを押して開いてください。

3 「通報する」という青いボタンを押してください。※カメラとマイクの許可を求められたら「許可する」を押してください。

4 カメラを横に向けて、安全な場所から撮影をしてください。

撮影されている映像は、119 番指令員へ伝送され、指令員が現場の状況を映像で確認します。

下記のリンクから、**NE T119 映像通報システムの流れ**を詳しく説明しているのでご確認ください。



利用の際の注意点とご協力をお願いについて

- ・撮影中は周囲の状況に注意し、安全な場所からの撮影にご協力をお願いします。
- ・通報者は映像通報システムの利用規約に同意する必要があります。利用規約はURLにアクセスした際に表示されます。
- ・カメラ機能による映像撮影が可能な機種(スマートフォン)である必要があります。
※一部機種で使えないものがあります。
- ・映像通報にかかる通信料金（URLへのアクセス及び動画送信等）は通報者の負担となりますのでご了承ください。

2025年3月1日
運用開始決定



映像通報システムとは、119番通報の際にスマートフォンを使って、災害現場の状況を動画で伝えていただくシステムです。

通報者と119番指令員が声だけではなく、映像もプラスしてつながります。言葉では説明しづらい災害現場の状況を明確に伝えることで速やかな災害対応につながり、また、応急手当が必要な急病人やケガ人に対して、より効果的な応急手当の指導を行えるようになります。

届いたショートメッセージに記載されたURLをタップするだけで利用可能です。

消防本部からビデオ通報要請がありました。次のURLにアクセスしてください
<https://www.gps.gifu.ac.jp/>



カメラで撮影した映像が消防に送られます。



応急手当が必要な場合、消防から参考動画を送信します。



スマートフォンでご利用可能です。



事前の登録やアプリのインストールは必要ありません。



GPSを有効にすることで、位置情報が消防に送られます。



映像事前の登録、設定は必要ありません。

映像通報システムにかかる**通信料金**（**ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。**）は**通報者の負担**となりますのでご理解とご協力をお願いします。

大隅曾於地区消防組合 通信指令室
〈お問い合わせ〉TEL：099-482-0119